

RENATO MOTHÁ & PATRICIA LOBATO JAPAN TOUR 2009

ヘナート・モタ&パトリシア・ロバート
ジャパン・ツアー2009

ボサノヴァ以来の“詩的体験”。

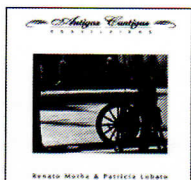
今もっとも良質で洗練されたブラジル音楽を奏でるデュオ。
ヘナート・モタ&パトリシア・ロバートの初来日公演が決定。

RENATO MOTHÁ & PATRICIA LOBATO DISCOGRAPHY

『アンチーガス・カンチーガス』

Antigas Cantigas

¥2,625 (tax in) DDCN-3007

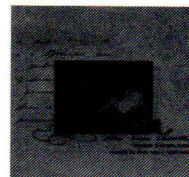


ブラジリアン・ワルツに伝承歌、カエターノが歌った「ブレ ندا・ミーニャ」…。コロニアルな香り漂う、ブラジル・ポピュラー・ソング集。

『ドイス・エン・ペソア』

Dois em Pessoa

¥2,800 (tax in) DDCZ-1099/1100 (2CD)



ポルトガル語圏を代表する詩人フェルナンド・ペソアの詩にオリジナルのメロディをのせ、歌った意欲作。21世紀の「ボサノヴァ以降」を代表する名作。

『プラーノス』

Planos

¥2,500 (tax in) DDCN-3002

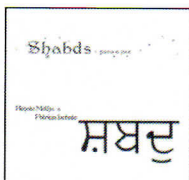


ストイックな文学性、インテリメットな躍動感、コロニアルな記憶を呼び起こすメロディの数々…。全曲をオリジナル作品でつづった代表作。

『サウンズ：平和のための揺らぎ』

SHABDS Para a Paz

¥2,625 (tax in) DDCN-3008



個と万有をめぐる、全てのものに平穏を。ヨガの聖句<マントラ>にオリジナルのメロディをのせ、インド音楽の要素を昇華した話題作。

『ジョアンに花束を』

Rosas para João

¥2,625 (tax in) DDCN-3014



歌とピアノと文学と。マリア・ヒタのピアニスト&ベーシストが全面参加、サウンドと詩的表現の新たな高みへ。<08年最新作>

ヘナート・モタ RENATO MOTHÁ

ブラジル内陸部ミナス・ジェライス出身のシンガー／ギタリスト／作曲家。

92年のアルバム・デビュー以来、現在までに9枚のアルバムを発表。トニーニョ・オルタ、イヴァン・リンスなども参加したこれらの作品で、シンガーソングライターとしての名声を確立。日本盤としてもこれまでに5作品をリリース。近年は自身の作品のみならず、全世界で100万枚を超すヒットで話題となったシンガー、マリア・ヒタへの楽曲提供をはじめ、プロデューサーとしても多数の作品を手がける。



パトリシア・ロバート PATRICIA LOBATO

ブラジル内陸部ミナス・ジェライス出身の女性シンガー／パーカッショニスト。

クラシックの音楽をルーツとし、ブラジル・ポップ・シーン指折りの美声で知られる。ヘナート・モタとのデュオ名義で5枚のアルバムを発表。

音楽活動と並行してクダリーニ・ヨガの講師としても活動し、その成果はヨガの聖句<マントラ>にオリジナルのメロディをのせ、演奏した07年作『サウンズ：平和のための揺らぎ』でも聴くことができる。

